

# コメ先物 プライスレポート〔No.35〕

大阪堂島商品取引所

基準日：大阪コメ(2014.12.10)

東京コメ(2014.12.19)

公表日：2014.12.29

## 項目

### 1 コメ先物価格

- 1.1 東京コメ・限月一代データ
- 1.2 大阪コメ・限月一代データ
- 1.3 東京コメ・期間別・限月別データ
- 1.4 大阪コメ・期間別・限月別データ
- 1.5 相関係数

### 2 コメ先物価格の比較(東京コメ・大阪コメ)

- 2.1 東京コメ及び大阪コメの価格
- 2.2 東京コメ及び大阪コメの同一限月間価格差

### 3 投資商品との比較

- 3.1 価格推移グラフ等
- 3.2 騰落率等

参考1 米取引関係者の判断に関する調査結果(DI・一部抜粋)

参考2 DIとコメ先物価格の関係性(時差相関グラフ)

\*本レポートに関するデータは一般紙、業界紙等の媒体を通じて公表されているものを一部使用しております。又、掲載情報の正確性については万全を期しておりますが、その正確性を保証するものではありません。利用者がレポートの情報をを用いて行う一切の行為について本所は何ら責任を負うものではありません。記載されている内容は作成時におけるものであり、将来のいって事前の予告なしに変更される場合がありますのでご了承ください。

# 1 コメ先物価格

## 1.1 東京コメ・限月一代データ

単位：円/60kg当たり

	2014年03月限	2014年04月限	2014年05月限	2014年06月限	2014年07月限	2014年08月限	2014年09月限	2014年10月限	2014年11月限
始値(a)	12,650 (2013/09/24)	12,960 (2013/10/21)	12,530 (2013/11/21)	12,290 (2013/12/24)	12,260 (2014/01/21)	12,190 (2014/02/21)	11,100 (2014/03/24)	9,980 (2014/04/21)	9,300 (2014/05/21)
高値(b)	12,960 (2013/10/17)	12,960 (2013/10/21)	12,720 (2014/02/03)	12,730 (2014/02/03)	12,560 (2014/01/24)	12,190 (2014/02/21)	11,170 (2014/04/08)	9,980 (2014/04/21)	9,300 (2014/05/21)
安値(c)	11,700 (2014/03/19)	10,300 (2014/04/18)	10,220 (2014/05/20)	10,200 (2014/06/20)	9,700 (2014/07/18)	8,880 (2014/07/31)	8,340 (2014/07/31)	7,100 (2014/09/26)	7,210 (2014/09/18)
納会値(d)	11,700 (2014/03/20)	10,300 (2014/04/18)	10,220 (2014/05/20)	10,200 (2014/06/20)	9,700 (2014/07/18)	8,990 (2014/08/20)	9,000 (2014/09/19)	7,200 (2014/10/20)	7,550 (2014/11/20)
平均値	12,491	12,089	11,687	11,258	10,949	10,379	9,763	8,571	8,231
中央値	12,500	12,430	12,240	10,720	10,510	10,450	9,990	8,770	8,390
標準偏差	290	737	876	904	829	695	688	723	667
レンジ(b-c)	1,260	2,660	2,500	2,530	2,860	3,310	2,830	2,880	2,090
騰落額(d-a)	-950	-2,660	-2,310	-2,090	-2,560	-3,200	-2,100	-2,780	-1,750
騰落率(d/a)	-7.5%	-20.5%	-18.4%	-17.0%	-21.0%	-26.3%	-19.0%	-27.9%	-18.8%
営業日数	119	121	118	119	124	124	125	124	127
データ数	705	717	699	705	741	741	747	741	759

単位：円/60kg当たり

	2014年12月限	2015年01月限	2015年02月限	2015年03月限	2015年04月限	2015年05月限
始値(a)	8,910 (2014/06/23)	8,680 (2014/07/22)	8,220 (2014/08/21)	7,940 (2014/09/22)	7,360 (2014/10/21)	7,770 (2014/11/21)
高値(b)	9,180 (2014/06/30)	8,690 (2014/07/22)	8,220 (2014/08/21)	7,940 (2014/09/22)	7,980 (2014/11/28)	8,080 (2014/12/19)
安値(c)	7,190 (2014/10/17)	7,270 (2014/10/17)	7,240 (2014/10/17)	7,230 (2014/10/15)	7,360 (2014/10/21)	7,770 (2014/11/21)
納会値 又は終値(d)	7,800 (2014/12/19)	7,840 (2014/12/19)	7,840 (2014/12/19)	7,900 (2014/12/19)	7,940 (2014/12/19)	8,080 (2014/12/19)
平均値	8,014	7,918	7,762	7,704	7,823	7,958
中央値	7,760	7,800	7,790	7,780	7,840	7,960
標準偏差	542	366	212	194	131	69
レンジ(b-c)	1,990	1,420	980	710	620	310
騰落額(d-a)	-1,110	-840	-380	-40	580	310
騰落率(d/a)	-12.5%	-9.7%	-4.6%	-0.5%	7.9%	4.0%
営業日数	124	104	82	61	42	20
データ数	741	624	492	366	252	120

※ 上記データの算出対象期間は、2014.06.23～2014.12.19までとしている。

〈注意〉

2014年10月限以降、「うるち玄米1等合格品(産地品種銘柄に限る。)」であれば、標準品と同額で受渡供用可能。

# 1 コメ先物価格

## 1.2 大阪コメ・限月一代データ

単位:円/60kg当たり

	2014年03月限	2014年04月限	2014年05月限	2014年06月限	2014年07月限	2014年08月限	2014年09月限	2014年10月限	2014年11月限
始値(a)	12,710 (2013/09/11)	13,170 (2013/10/11)	12,850 (2013/11/11)	12,600 (2013/12/11)	12,660 (2014/01/14)	12,680 (2014/02/12)	11,630 (2014/03/11)	11,280 (2014/04/11)	11,050 (2014/05/12)
高値(b)	13,260 (2013/10/07)	13,250 (2013/10/11)	12,860 (2014/01/24)	12,840 (2014/02/03)	12,870 (2014/02/03)	12,680 (2014/02/12)	11,700 (2014/03/13)	11,280 (2014/04/11)	11,050 (2014/05/12)
安値(c)	11,700 (2014/03/10)	11,190 (2014/04/10)	11,170 (2014/03/27)	10,930 (2014/03/27)	10,940 (2014/03/27)	9,990 (2014/08/08)	10,520 (2014/08/08)	9,130 (2014/10/09)	9,140 (2014/10/14)
納会値(d)	11,700 (2014/03/10)	11,190 (2014/04/10)	11,420 (2014/05/09)	11,090 (2014/06/10)	11,110 (2014/07/10)	9,990 (2014/08/08)	10,520 (2014/09/10)	9,130 (2014/10/10)	9,500 (2014/11/10)
平均値	12,841	12,546	12,238	11,888	11,633	11,333	11,022	10,344	10,055
中央値	12,830	12,750	12,640	11,650	11,250	11,180	11,060	10,760	10,240
標準偏差	244	505	643	675	643	460	304	696	717
レンジ(b-c)	1,560	2,060	1,690	1,910	1,930	2,690	1,180	2,150	1,910
騰落額(d-a)	-1,010	-1,980	-1,430	-1,510	-1,550	-2,690	-1,110	-2,150	-1,550
騰落率(d/a)	-7.9%	-15.0%	-11.1%	-12.0%	-12.2%	-21.2%	-9.5%	-19.1%	-14.0%
営業日数	118	120	119	119	123	123	127	125	126
データ数	699	711	705	705	735	735	759	747	753

単位:円/60kg当たり

	2014年12月限	2015年01月限	2015年02月限	2015年03月限	2015年04月限	2015年05月限
始値(a)	10,800 (2014/06/11)	10,740 (2014/07/11)	9,960 (2014/08/11)	9,530 (2014/09/11)	9,560 (2014/10/14)	9,860 (2014/11/11)
高値(b)	10,800 (2014/06/11)	10,740 (2014/07/11)	10,030 (2014/08/14)	9,910 (2014/11/11)	9,910 (2014/11/11)	9,910 (2014/11/11)
安値(c)	9,140 (2014/10/14)	9,300 (2014/10/16)	9,460 (2014/10/17)	9,490 (2014/09/12)	9,490 (2014/10/17)	9,760 (2014/11/20)
納会値 又は終値(d)	9,670 (2014/12/10)	9,650 (2014/12/10)	9,720 (2014/12/10)	9,750 (2014/12/10)	9,780 (2014/12/10)	9,790 (2014/12/10)
平均値	9,829	9,720	9,671	9,671	9,747	9,841
中央値	9,630	9,675	9,660	9,640	9,800	9,850
標準偏差	591	399	154	142	137	40
レンジ(b-c)	1,660	1,440	570	420	420	150
騰落額(d-a)	-1,130	-1,090	-240	220	220	-70
騰落率(d/a)	-10.5%	-10.1%	-2.4%	2.3%	2.3%	-0.7%
営業日数	125	103	83	60	40	21
データ数	747	618	498	360	240	126

※ 上記データの算出対象期間は、2014.06.11～2014.12.10までとしている。

# 1 コメ先物価格

## 1.3 東京コメ・期間別・限月別データ

(単位:円)

期間	[自] [至]	I	II	III	IV	V	VI
		2014年06月23日 2014年07月18日	2014年07月22日 2014年08月20日	2014年08月21日 2014年09月19日	2014年09月22日 2014年10月20日	2014年10月21日 2014年11月20日	2014年11月21日 2014年12月19日
2014年12月限	始値(a)	8,910	8,680	8,230	7,800	7,260	7,600
	高値(b)	9,180	8,680	8,230	7,800	7,730	7,800
	安値(c)	8,500	8,230	7,440	7,190	7,260	7,600
	終値(d)	8,680	8,230	7,800	7,210	7,600	7,800
	平均値	8,891	8,517	7,894	7,433	7,595	7,714
	中央値	8,900	8,540	7,800	7,410	7,650	7,720
	標準偏差	182	117	227	172	129	57
	月間レンジ(b-c)	680	450	790	610	470	200
	騰落額(d-a)	-230	-450	-430	-590	340	200
	騰落率(d/a)	-2.6%	-5.2%	-5.2%	-7.6%	4.7%	2.6%
2015年01月限	始値(a)		8,680	8,220	7,940	7,350	7,650
	高値(b)		8,690	8,220	7,940	7,880	7,840
	安値(c)		8,220	7,580	7,270	7,350	7,650
	終値(d)		8,220	7,940	7,300	7,650	7,840
	平均値		8,522	7,976	7,573	7,701	7,761
	中央値		8,560	7,940	7,580	7,725	7,770
	標準偏差		118	165	180	145	51
	月間レンジ(b-c)		470	640	670	530	190
	騰落額(d-a)		-460	-280	-640	300	190
	騰落率(d/a)		-5.3%	-3.4%	-8.1%	4.1%	2.5%
2015年02月限	始値(a)			8,220	7,940	7,320	7,690
	高値(b)			8,220	7,940	7,910	7,840
	安値(c)			7,590	7,240	7,320	7,690
	終値(d)			7,940	7,270	7,690	7,840
	平均値			7,977	7,543	7,725	7,783
	中央値			7,950	7,510	7,755	7,790
	標準偏差			161	187	158	31
	月間レンジ(b-c)			630	700	590	150
	騰落額(d-a)			-280	-670	370	150
	騰落率(d/a)			-3.4%	-8.4%	5.1%	2.0%

(4頁-7頁の見方)

期間別・限月別データは、一ヶ月毎の統計結果をまとめたものです。この結果を見ると、一ヶ月単位の相場水準、月間レンジ、騰落率等が分かります。

東京コメは2014年12月19日基準、大阪コメは2014年12月10日基準で、過去6か月間を統計の対象としています。

# 1 コメ先物価格

## 1.3 東京コメ・期間別・限月別データ(続)

(単位:円)

期間	〔自〕 〔至〕	I	II	III	IV	V	VI
		2014年06月23日 2014年07月18日	2014年07月22日 2014年08月20日	2014年08月21日 2014年09月19日	2014年09月22日 2014年10月20日	2014年10月21日 2014年11月20日	2014年11月21日 2014年12月19日
2015年03月限	始値(a)				7,940	7,360	7,710
	高値(b)				7,940	7,840	7,920
	安値(c)				7,230	7,360	7,710
	終値(d)				7,310	7,710	7,900
	平均値				7,531	7,718	7,854
	中央値				7,490	7,715	7,880
	標準偏差				211	130	52
	月間レンジ(b-c)				710	480	210
	騰落額(d-a)				-630	350	190
	騰落率(d/a)				-7.9%	4.8%	2.5%
2015年04月限	始値(a)					7,360	7,770
	高値(b)					7,890	7,980
	安値(c)					7,360	7,770
	終値(d)					7,770	7,940
	平均値					7,745	7,909
	中央値					7,760	7,940
	標準偏差					131	53
	月間レンジ(b-c)					530	210
	騰落額(d-a)					410	170
	騰落率(d/a)					5.6%	2.2%
2015年05月限	始値(a)						7,770
	高値(b)						8,080
	安値(c)						7,770
	終値(d)						8,080
	平均値						7,958
	中央値						7,960
	標準偏差						69
	月間レンジ(b-c)						310
	騰落額(d-a)						310
	騰落率(d/a)						4.0%

※ 上記データの算出対象期間は、2014.06.23～2014.12.19までとしている。

**(期間VI)**

- ・2014年12月限の月間レンジは200円でした。このことから一カ月間の最大差損益は、建玉1枚で4万円(200円×200倍)と計算されます。
- ・VI期(11/21～12/19)の標準偏差を見ると、31～69と価格のチラバリが縮小していることがわかります。

# 1 コメ先物価格

## 1.4 大阪コメ・期間別・限月別データ

(単位:円)

期間	〔自〕 〔至〕	I	II	III	IV	V	VI
		2014年06月11日	2014年07月11日	2014年08月11日	2014年09月11日	2014年10月14日	2014年11月11日
		2014年07月10日	2014年08月08日	2014年09月10日	2014年10月10日	2014年11月10日	2014年12月10日
2014年12月限	始値(a)	10,800	10,740	9,940	9,300	9,160	9,600
	高値(b)	10,800	10,740	9,940	9,300	9,600	9,700
	安値(c)	10,740	9,940	9,300	9,160	9,140	9,600
	終値(d)	10,740	9,940	9,300	9,160	9,600	9,670
	平均値	10,753	10,429	9,530	9,232	9,306	9,653
	中央値	10,750	10,450	9,460	9,200	9,260	9,650
	標準偏差	19	191	225	47	168	34
	月間レンジ(b-c)	60	800	640	140	460	100
	騰落額(d-a)	-60	-800	-640	-140	440	70
	騰落率(d/a)	-0.6%	-7.4%	-6.4%	-1.5%	4.8%	0.7%
2015年01月限	始値(a)		10,740	9,960	9,370	9,350	9,760
	高値(b)		10,740	9,960	9,370	9,760	9,810
	安値(c)		9,950	9,370	9,320	9,300	9,650
	終値(d)		9,960	9,370	9,350	9,760	9,650
	平均値		10,432	9,625	9,358	9,470	9,716
	中央値		10,450	9,615	9,370	9,420	9,720
	標準偏差		187	203	18	164	43
	月間レンジ(b-c)		790	590	50	460	160
	騰落額(d-a)		-780	-590	-20	410	-110
	騰落率(d/a)		-7.3%	-5.9%	-0.2%	4.4%	-1.1%
2015年02月限	始値(a)			9,960	9,530	9,530	9,830
	高値(b)			10,030	9,550	9,870	9,880
	安値(c)			9,500	9,480	9,460	9,700
	終値(d)			9,530	9,530	9,830	9,720
	平均値			9,736	9,527	9,619	9,783
	中央値			9,755	9,530	9,580	9,790
	標準偏差			175	24	141	46
	月間レンジ(b-c)			530	70	410	180
	騰落額(d-a)			-430	0	300	-110
	騰落率(d/a)			-4.3%	0.0%	3.1%	-1.1%

# 1 コメ先物価格

## 1.4 大阪コメ・期間別・限月別データ(続)

(単位:円)

期間	〔自〕 〔至〕	I	II	III	IV	V	VI
		2014年06月11日 2014年07月10日	2014年07月11日 2014年08月08日	2014年08月11日 2014年09月10日	2014年09月11日 2014年10月10日	2014年10月14日 2014年11月10日	2014年11月11日 2014年12月10日
2015年03月限	始値(a)				9,530	9,560	9,860
	高値(b)				9,580	9,900	9,910
	安値(c)				9,490	9,490	9,730
	終値(d)				9,560	9,860	9,750
	平均値				9,542	9,649	9,813
	中央値				9,540	9,610	9,820
	標準偏差				34	141	46
	月間レンジ(b-c)				90	410	180
	騰落額(d-a)				30	300	-110
	騰落率(d/a)				0.3%	3.1%	-1.1%
2015年04月限	始値(a)					9,560	9,860
	高値(b)					9,900	9,910
	安値(c)					9,490	9,760
	終値(d)					9,860	9,780
	平均値					9,649	9,834
	中央値					9,610	9,850
	標準偏差					141	40
	月間レンジ(b-c)					410	150
	騰落額(d-a)					300	-80
	騰落率(d/a)					3.1%	-0.8%
2015年05月限	始値(a)						9,860
	高値(b)						9,910
	安値(c)						9,760
	終値(d)						9,790
	平均値						9,841
	中央値						9,850
	標準偏差						40
	月間レンジ(b-c)						150
	騰落額(d-a)						-70
	騰落率(d/a)						-0.7%

※ 上記データの算出対象期間は、2014.06.11～2014.12.10まで。

(期間VI)

・2014年12月限の月間レンジは100円でした。このことから一カ月間の最大差損益は、建玉1枚で0.5千円(100円×50倍)と計算されます。



# 1 コメ先物価格

## 1.5 相関係数

### 東京コメ

#### 価格相関

	2014年12月限	2015年01月限	2015年02月限	2015年03月限	2015年04月限	2015年05月限
2014年12月限						
2015年01月限	0.9936					
2015年02月限	0.9660	0.9886				
2015年03月限	0.9042	0.8896	0.9269			
2015年04月限	0.8930	0.8058	0.8198	0.9848		
2015年05月限	0.8865	0.8982	0.8761	0.7358	0.6198	

#### 騰落率相関

	2014年12月限	2015年01月限	2015年02月限	2015年03月限	2015年04月限	2015年05月限
2014年12月限						
2015年01月限	0.9663					
2015年02月限	0.9206	0.9745				
2015年03月限	0.5875	0.6558	0.7205			
2015年04月限	0.7292	0.7773	0.8107	0.9529		
2015年05月限	0.4224	0.5536	0.6868	0.8020	0.8108	

※ 東京コメの相関は、直近6ヶ月(2014.12.19以前)の帳入値に基づき作成したものの。

### 大阪コメ

#### 価格相関

	2014年12月限	2015年01月限	2015年02月限	2015年03月限	2015年04月限	2015年05月限
2014年12月限						
2015年01月限	0.9948					
2015年02月限	0.9349	0.9841				
2015年03月限	0.9218	0.9814	0.9952			
2015年04月限	0.9478	0.9869	0.9954	0.9954		
2015年05月限	0.6667	0.8863	0.9328	0.9328	0.9935	

#### 騰落率相関

	2014年12月限	2015年01月限	2015年02月限	2015年03月限	2015年04月限	2015年05月限
2014年12月限						
2015年01月限	0.9268					
2015年02月限	0.7728	0.9176				
2015年03月限	0.8254	0.9332	0.9810			
2015年04月限	0.8831	0.9488	0.9964	0.9964		
2015年05月限	0.6195	0.9488	0.9769	0.9769	0.9971	

※ 大阪コメの相関は、直近6ヶ月(2014.12.10以前)の帳入値に基づき作成したものの。

## 2 コメ先物価格の比較(東京コメ・大阪コメ)

### 2.1 東京コメ及び大阪コメの価格

#### ①基礎データ(全限価格)

単位:円

	東京コメ		大阪コメ
	2014年9月限迄	2014年10月限以降	
平均値	9,619	8,065	9,992
中央値	9,700	7,880	9,790
最頻値	9,000	7,800	9,300
標準偏差	691	582	626
最高値	10,510	9,680	11,110
最低値	8,340	7,110	9,130

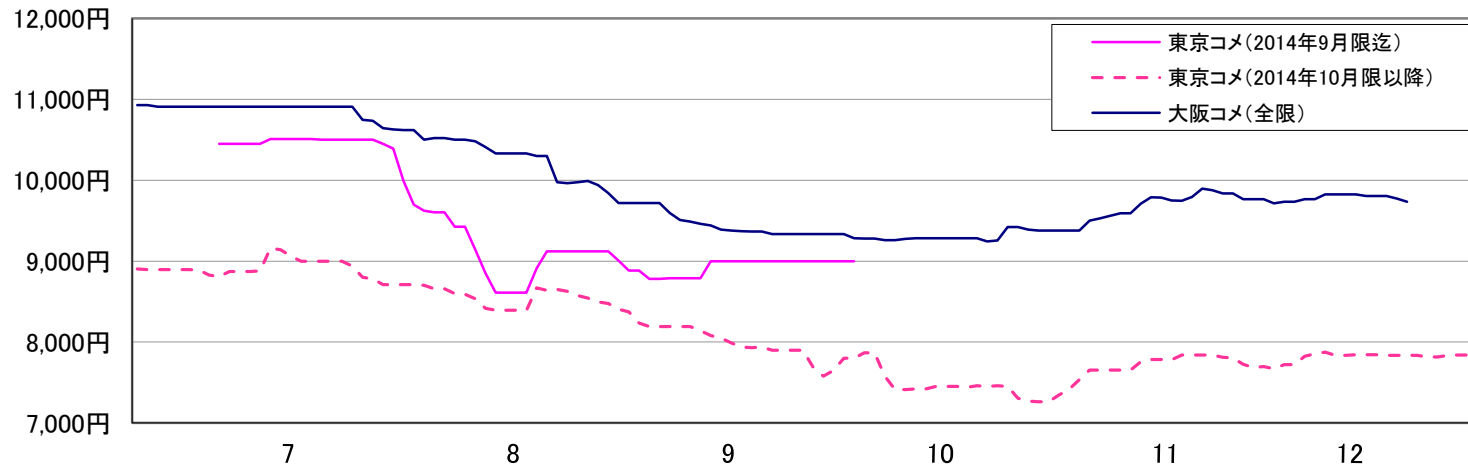
※ 上表は、直近6ヶ月(東京コメ:2014.12.19以前、  
大阪コメ:2014.12.10以前)の帳入値に基づき作成したもの。

#### ②相関係数(東西同一限月間)

	価格相関	騰落率相関
14.12月限	0.9104	0.1859
15.1月限	0.8061	0.1886
15.2月限	0.4580	0.3146
15.3月限	0.7199	0.3201
15.4月限	0.8244	0.4540
15.5月限	0.6201	0.3436

※ 上表は、2014.06.23~2014.12.10の帳入値に基づき作成したもの。

コメ先物価格(中央値)の推移



※ 表は、直近6ヶ月(東京コメ:2014.12.19以前、  
大阪コメ:2014.12.10以前)の帳入値に基づき作成したもの。

## 2 コメ先物価格の比較(東京コメ・大阪コメ)

### 2.2 東京コメ及び大阪コメの同一限月間価格差

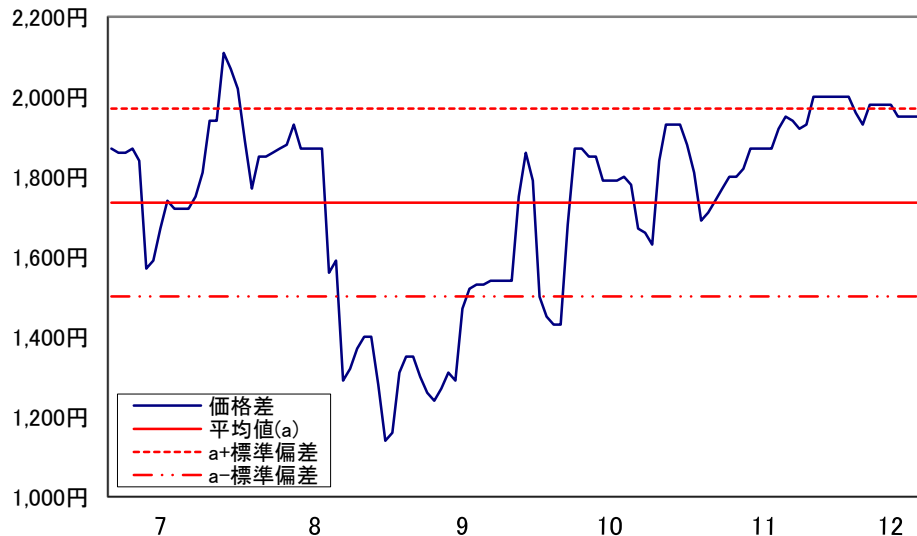
同一限月間価格差の基礎データ

単位:円

	14.12月限	15.1月限	15.2月限	15.3月限	15.4月限	15.5月限
平均値	1,735	1,734	1,885	2,004	1,967	1,898
中央値	1,810	1,820	1,970	2,020	1,960	1,890
最頻値	1,870	2,000	2,020	2,090	1,900	1,890
標準偏差	235	226	202	139	75	47
最高値	2,110	2,000	2,210	2,290	2,110	1,980
最低値	1,140	1,310	1,480	1,580	1,840	1,830

※ 上表は、2014.12.10時点に建っている6限月の帳入値(直近6ヵ月)に基づき作成したものです。

期近限月(2014年12月限)の価格差推移



東京コメと大阪コメの限月間(1番限)価格差の中心は1,735円で、その中心から±235円の範囲に価格差データが集中しています。価格差は先月(1番限)よりも9円拡大しています。

下グラフで、東京コメと大阪コメの価格差を見ると、価格差の平均値を中心に、一定の範囲で価格差が拡大縮小する様子が見てとれます。

価格差変動の観察は、スプレッド取引において重要です。また、スプレッド取引を検討する際は、東京コメ、大阪コメの価格水準や相関等も合わせてチェックしていくといいかと思われます。

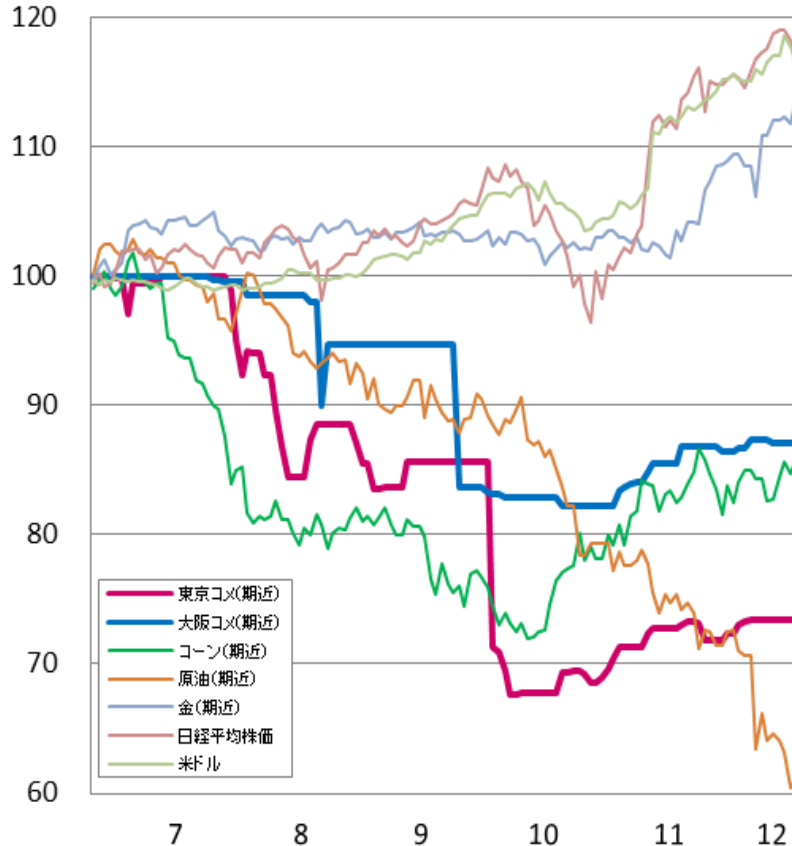
※スプレッド取引  
スプレッド取引とは、連動性の高い複数の商品の価格差を利用して利益を狙う取引の総称です。

※ グラフは、2014.12.10時点の一代の帳入値に基づき作成したものです。

### 3 投資商品との比較

#### 3.1 価格推移グラフ等

コメと投資商品の価格水準(直近6ヶ月)(基準:2014.06.10=100)



※各表およびグラフは、直近6ヶ月(2014.12.10以前)の帳入値に基づき作成したものである。  
(日経平均株価は終値)

相関係数

価格相関

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
①東京コメ(期近)							
②大阪コメ(期近)	0.9117						
③CMEコーン(期近)	0.7630	0.6888					
④CME原油(期近)	0.8828	0.8531	0.6246				
⑤東京金(期近)	0.1884	0.1801	-0.0367	0.1461			
⑥日経平均株価	-0.4074	-0.4152	-0.3874	-0.4168	-0.0466		
⑦米ドル	-0.8252	-0.8565	-0.5469	-0.8499	-0.2472	0.7354	

騰落率相関

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
①東京コメ(期近)							
②大阪コメ(期近)	0.0019						
③CMEコーン(期近)	0.1094	-0.0097					
④CME原油(期近)	-0.0564	0.0090	0.0305				
⑤東京金(期近)	0.0689	-0.0346	0.0652	0.4303			
⑥日経平均株価	0.1055	0.2086	-0.0205	-0.1172	-0.0963		
⑦米ドル	0.0100	0.0000	-0.0886	-0.1788	-0.1223	0.3897	

※ 上記データの算出対象期間は、2014.06.11～2014.12.10までとしている。

左グラフ(直近6ヶ月間の価格水準)を見ると、半年間で東京コメは26%、大阪コメは12%程度の上昇がそれぞれ確認されます。

上表の相関を見ると、コメ、コーン、原油は0.6以上の強い正の相関性を示しており、日経株価、米ドルのグループに対してはマイナスの結果を先月から引き続き示しています。

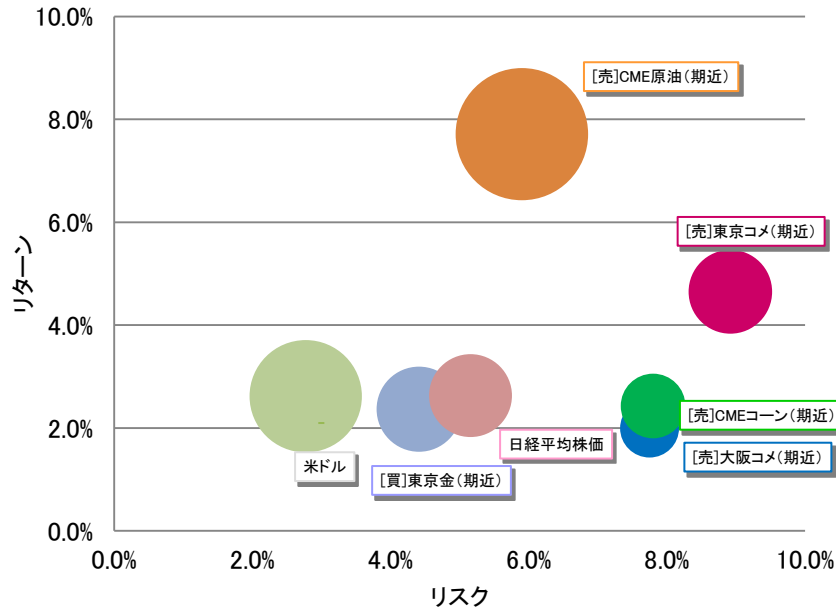
上表の相関係数を踏まえると、投資対象の一部にドメスティックな商品を組み込めば一定のリスク分散効果が期待できるのではないのでしょうか。

**相関係数(価格相関・騰落率相関)は、2つの変数の相互依存性の強さを測る尺度です。**例えば、X価格が上昇するとY価格も上昇するという関係が見出せたときは「正の相関がある」といい、X価格が上昇するとY価格は下落するという関係が見出せたときは「負の相関がある」といいます。

### 3 投資商品との比較

#### 3.2 騰落率等

リスク・リターンの関係(直近6ヶ月間の状況)



左グラフは、投資対象別のリスク、リターン及びシャープ・レシオを表しています。  
グラフ中の円の大きさは、投資効率を測るメジャーであるシャープ・レシオ(シャープ・R)の大きさを表しています。(円が大きいくほど評価します。)

左グラフ・左下表を見ると、直近6ヶ月間でリスク・リターンのバランスが良い投資対象は、原油、米ドル、金の順であることが分かります。

右下表は、2014年12月10日を基準とした期間騰落率を表しています。

1ヶ月の騰落率を見ると、先月と同様に原油以外の商品が全て上昇しています。原油は、6ヶ月連続の下落となり、先月より下落幅を2倍以上拡大しています。

直近の期間騰落率(基準日:2014.12.10)

	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	12ヶ月
東京コメ(期近)	0.9%	-14.2%	-26.5%	-37.6%
大阪コメ(期近)	1.8%	-8.1%	-12.8%	-24.3%
コーン(期近)	4.2%	13.9%	-15.1%	-10.6%
原油(期近)	-18.9%	-31.2%	-38.9%	-34.4%
金(期近)	10.1%	10.1%	14.5%	14.5%
日経平均株価	3.8%	10.3%	16.1%	11.5%
米ドル	4.4%	12.4%	16.6%	15.8%

※リスク・リターンの関係について

- 1ヶ月毎の騰落率(大阪コメ納会日基準、終値ベース、6ヶ月間)に基づき算出しています。
- 算出に際し、投下資金、レバレッジ、無リスク金利等は含めていません。
- 結果は、計測期間や条件設定により変化するため、あくまでも参考程度と位置づけて下さい。

※直近の期間騰落率イメージ

$$\text{騰落率} = \frac{\text{基準日の価格}}{\text{1ヶ月前の価格}} \sim \frac{\text{基準日の価格}}{\text{12ヶ月前の価格}}$$

## 参考1: 米取引関係者の判断に関する調査結果(DI・一部抜粋)

2014年12月04日公表分

		今月の 数値	前月からの 増減	
国内の主食用 米の需給及び 価格動向に関 する判断 (全体)	主食用米の 需給動向	現状判断DI	25	5
		見通し判断DI(向う3ヶ月)	33	4
	主食用米の 米価水準	現状判断DI	14	0
		見通し判断DI(向う3ヶ月)	45	4

### ※ DIの見方

**需給動向:** 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「締まっている」/「(将来)締まる」という見方が前月より強くなり、反対に0に近づけば、「緩んでいる」/「(将来)緩む」という見方が前月より強くなった傾向を示す。

**米価水準:** 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「高くなった」/「(将来)高くなる」という見方が前月より強くなり、反対に0に近づけば、「低くなった」/「(将来)低くなる」という見方が前月より強くなった傾向を示す。

DI 調査結果へのリンク先はこちら

→[HTTP://WWW.KOMENET.JP/JISHUCHOUSA/143.HTML](http://www.komenet.jp/jishuchousa/143.html)

### ※「米取引関係者の判断に関する調査結果」について

- (1) 公益社団法人米穀安定供給確保支援機構(米穀機構)が、米の需給動向や価格水準などの取引状況を把握することを目的に毎月調査を実施し、その結果をDI(アンケート回答者の判断や方向性を指数化したもの)として公表しているものです。
- (2) 調査期間:  
毎月1日から25日までの取引状況を踏まえて回答
- (3) DIの算出方法:  
米の需給動向・価格水準などに関する現状、または先行きに対する5段階の判断(評価)にそれぞれ点数(評価点)を与え、これらを各回答区分の構成比(%)に乗じてDIを算出します。  
ただし、DIの推移は、変化の方向性を示すものであり、その変化の大きさ(量感)を表すものではありません。例えば、大幅であろうが小幅であろうが、上昇するといった見方をする者の構成比が同じであれば、同じDIが観測されることに注意が必要です。

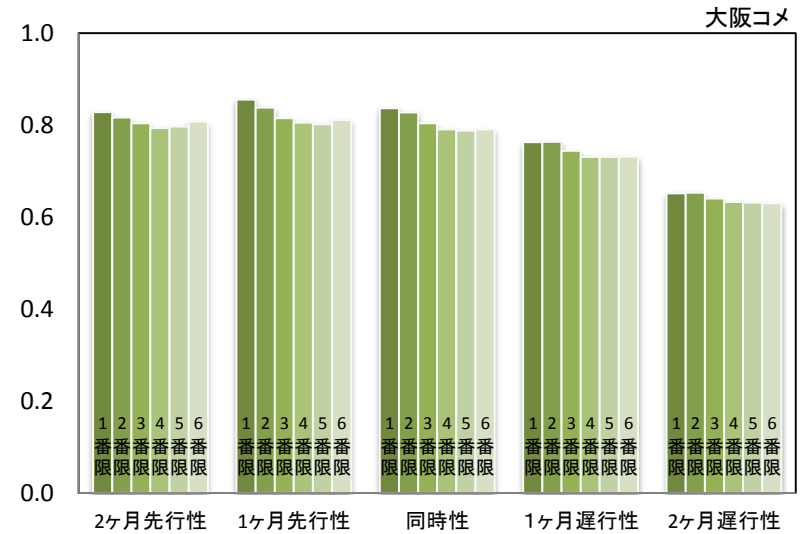
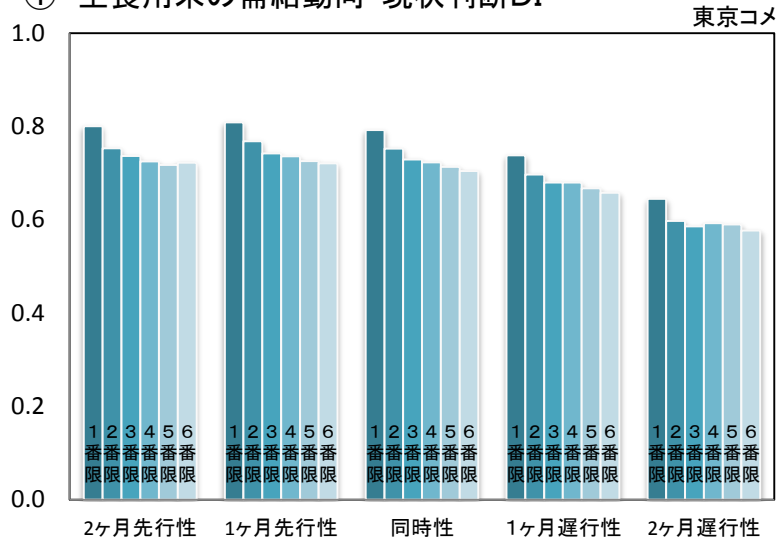
### 【DIの算出例】

(問)国内の主食用米の“向う3ヶ月の米価水準”について、“現時点と比較”してどうなると考えていますか。

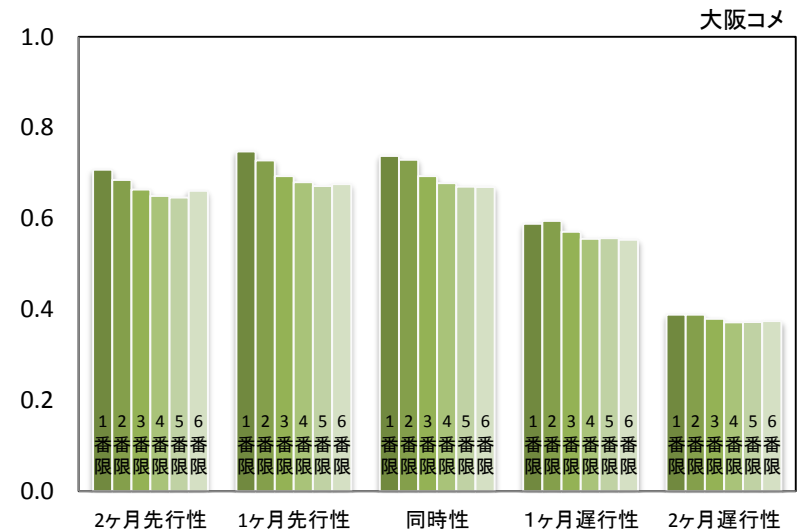
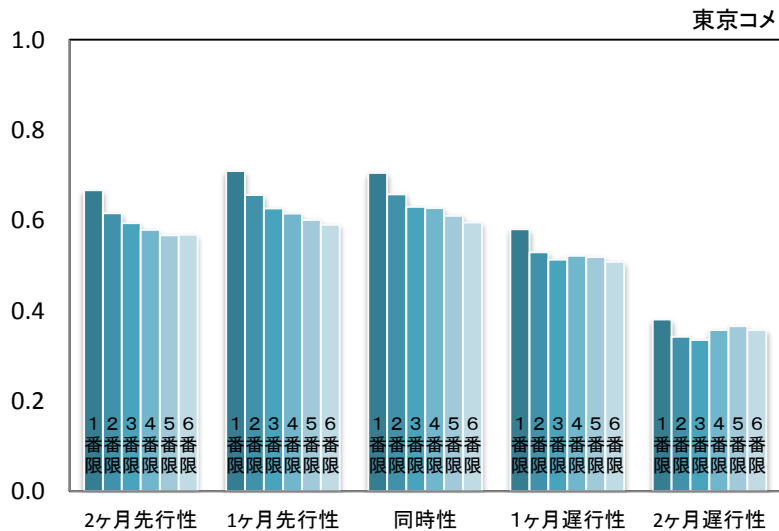
	高くなる	やや高くなる	同程度	やや低くなる	低くなる
評価点(A)	+1	+0.75	+0.5	+0.25	0
構成比(B)	17.8	20.0	20.0	22.2	20.0
各DI(C=A×B)	17.8	15	10	5.6	0
DI(合計)	48.4				

## 参考2: DIとコメ先物価格の関係性(時差相関グラフ)

### ① 主食用米の需給動向・現状判断DI

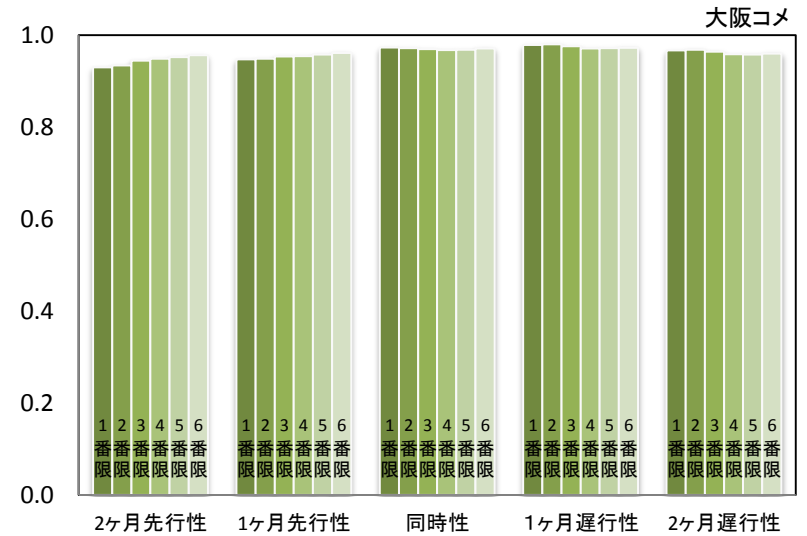
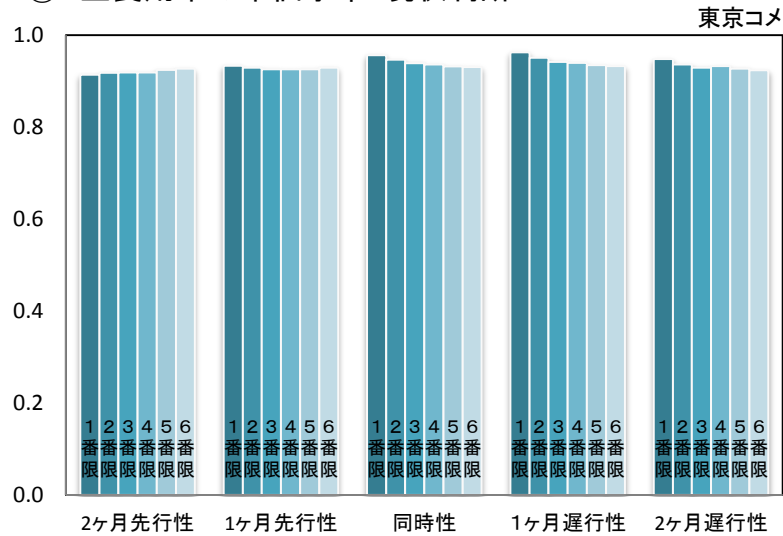


### ② 主食用米の需給動向・見通し判断DI(向こう3ヶ月)

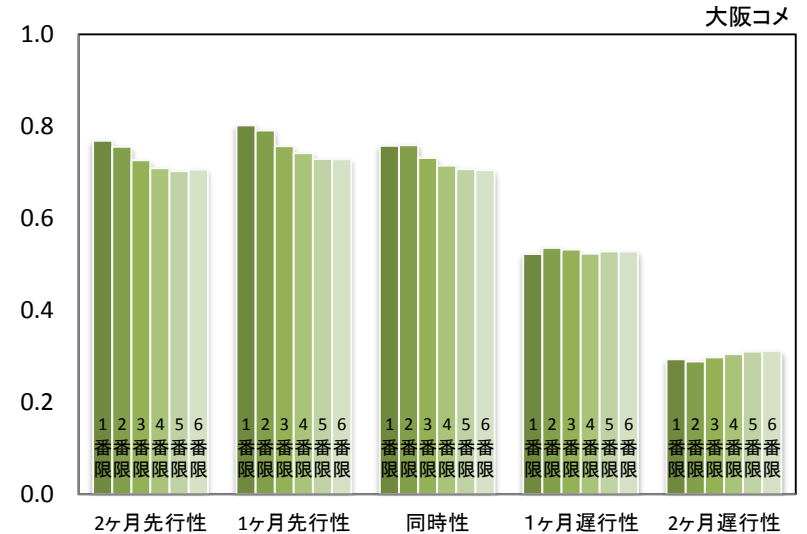
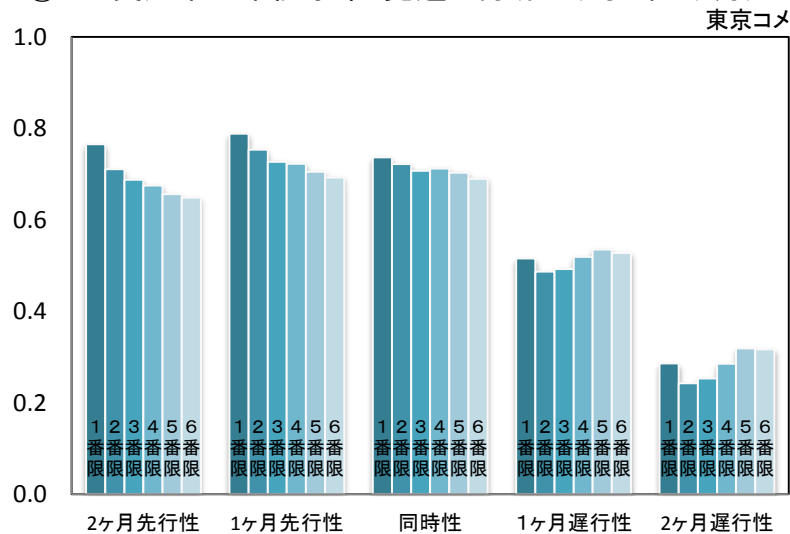


## 参考2：DIとコメ先物価格の関係性(時差相関グラフ)

### ③ 主食用米の米価水準・現状判断DI



### ④ 主食用米の米価水準・見通し判断DI(向こう3ヶ月)



注1.上表は、24ヶ月間の各DIと先物価格の帳入値のつなぎ足(月末基準の中央値)をもとに作成したもの。

2.上表は、2012年10月から2014年9月迄の期間を基準(同時性)として算出したもの。



## 参考2：DIとコメ先物価格の関係性（時差相関グラフ）

### ※相関の見方について

相関とは、二者間の関係性の密度を表します。例えば、DIの値が高くなればコメ先物価格も上がることを正の相関といい、プラス1に近いほど強い関係性を示します。又、逆にDIの値が高くなればコメの先物価格が逆に下がることを負の相関といい、これもマイナス1に近いほど強い関係性を示します。

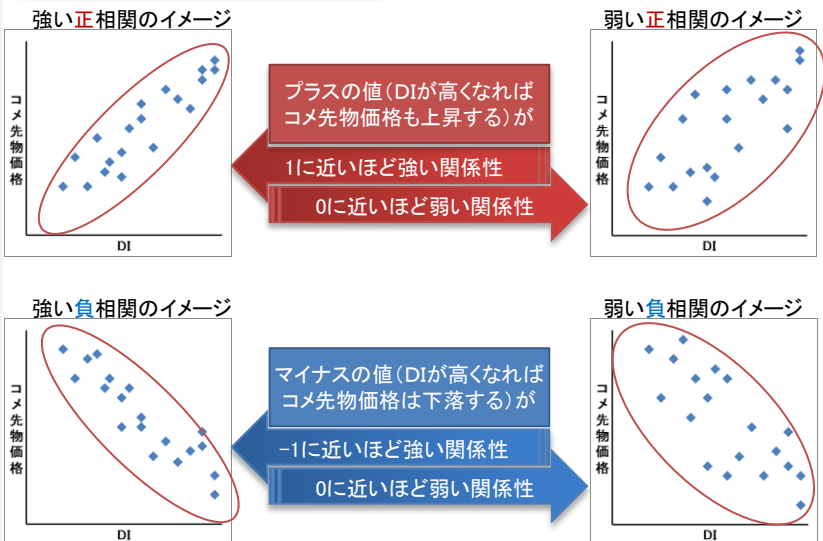
### ※時差（先行性・同時性・遅行性）について

- (1) 先行性：DIの変動がコメ先物価格の変動に対し、1～2ヶ月先行していること。
- (2) 同時性：DIの変動とコメ先物価格の変動がほぼ同時期に発生していること。
- (3) 遅行性：DIの変動がコメ先物価格の変動に対し、1～2ヶ月遅行していること。

例えば・・・

DIと東京コメの時差相関で同時性と先行性を比較した結果、先行性の方が係数が高い場合（正の相関とする）は、東京コメに対しDIは1～2ヶ月程先行した動きを示す傾向があると解釈します。

### 相関の数値が表わす関係性



### 時差相関のデータ対象期間

